

このたびは、セキスイデザインワークス(株)製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
製品到着後、速やかに検品をお願いいたします。本体に傷や付属品等の不備がございましたら、製品到着後10日以内にご連絡ください。

施工は必ずこの説明書に従い、専門業者が正しく施工を行なってください。

お使いになる方やその他の方への危害、損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

お守りいただく内容をマークで区分し、説明しています。マークの意味は次の通りです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。

警告

死亡または重傷を負うおそれのある内容です。

- 仕様変更・改造は絶対にしないでください。



ケガの発生や事故のおそれがあります。

分解禁止 (変更、改造、分解された場合は製品の保証を致しかねます)

- 製品の施工は、施工説明書に従い確実に行ってください。



落下などによるケガのおそれがあります。

施工上のご注意

重傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容です。

- 通行の妨げとなる場所、危険な高さおよび極端に高い所や低い所、製品の本体下部・扉や蓋に頭が当たるような場所や高さには設置しないでください。



ケガの発生や事故のおそれがあります。

- 壁の中に埋め込まないでください。



ケガの発生や事故及び雨水の滞水のおそれがあります。

- 取付工事には保護用手袋を着用して作業してください。

- 取り出しスペースを十分にとってください。
扉や蓋の開閉操作が十分に行なえる場所に設置してください。



ケガの発生や事故及び落下するおそれがあります。

- 壁に取り付ける際は、十分に強度のある壁に取り付けてください。



強度不足による落下のおそれがあります。

- 同梱のボルト以外は使用しないでください。



落下するおそれがあります。

- 固いものを当てたり、強い衝撃を与えないでください。



故障の原因になります。

また、表面にキズをつけますと腐食の原因になります。

- リシンなどの塗料はかけないでください。



ケガの発生や事故のおそれがあります。

- 製品にぶらさがらないでください。



ケガの発生や事故のおそれがあります。

- モルタル急結剤、海砂は使用しないでください。



ステンレス、アルミ、スチールの腐食促進作用があります。

- 家屋の外壁の窯業系サイディングに取り付ける場合は、厚みに応じて専用のボードプラグにて施工してください。

- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。



シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。

- 内装・外装工事がある場合には、製品の養生をおこなってください。



リシンなどの塗料がかかると、塗料がはがれたり、変色の原因になります。

- 製品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。



塗装がはがれたり、腐食の原因になります。

- 金属サイディング、枕木、レンガブロック、ブロック目地部に
取り付けないでください。



落下するおそれがあります。

- 端部や角で手を強く擦ると、思わぬケガをする場合がございますのでご注意ください。

- ポスト内外部の作業の際は、適切な工具・防具を使用して行ってください。

- 扉を閉めた後は、施錠してください。扉が開いてしまいます。

- 取付壁面はコンクリートなどの強度のある部材を前提としておりますので、サイディング等へ取り付ける場合は工務店などへお問い合わせください。
取付部の強度が不足している場合は落下の原因となります。

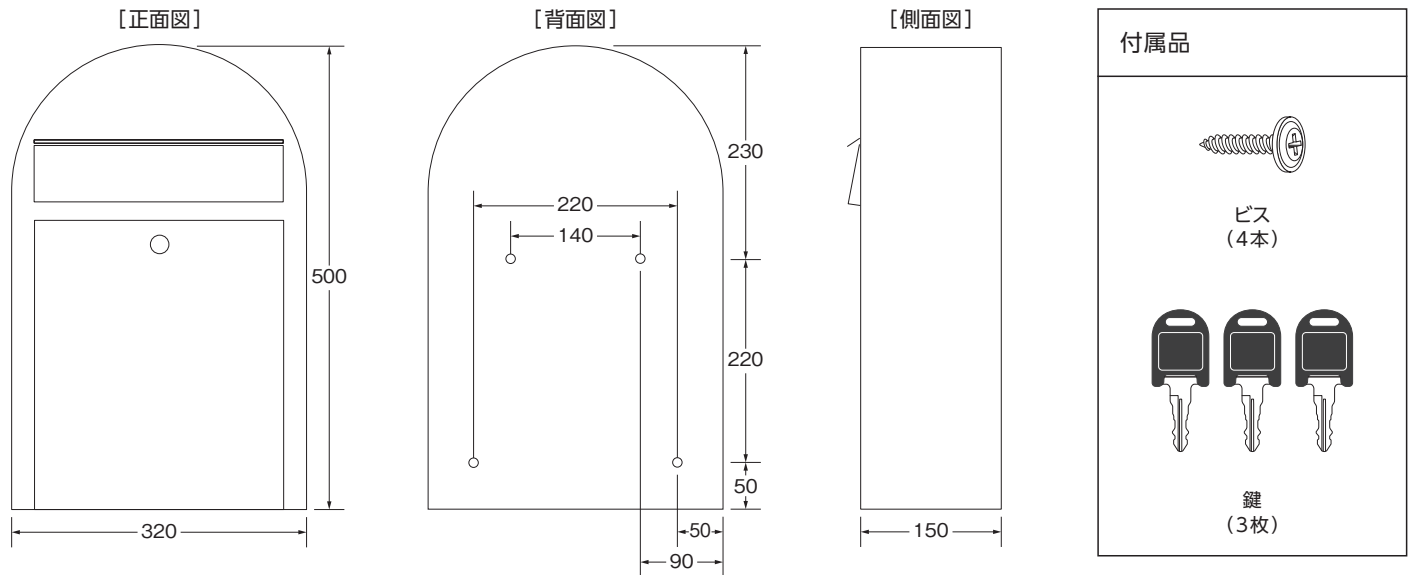
- 必ず平滑な壁面に取り付けてください。壁面に凹凸がある場合、注意して取り付けください。ボックスがゆがみ、扉や蓋などが開閉できなくなる恐れがあります。

- 壁面の取付部にはコーキングで防水処理をしてください。

施工後の確認

- 各部のネジのゆるみがないか確認してください。
- 不具合、ガタツキ等がないか確認してください。
- 扉や蓋の開閉などに不具合がないか確認してください。

寸法図および製品仕様



壁面取付方法

- 1 ポストを取り付ける壁面にポストをあてて、ビス穴位置をマークします。このとき、ポスト背面の凹凸を目印にしてください。
- 2 壁面に電動ドリル(ドリル径6mm)で下穴を開け、カールプラグを挿し込みます。
 ※カールプラグはお客様ご用意となります。
 ※適合ドリル(φ6mm)を使用し、カールプラグが折損しないようにゆっくりと打ち込んでください。
 ※ブロック目地部にはカールプラグを打ち込まないでください。雨水が侵入するおそれがあります。
 ※木構造に取り付ける場合、カールプラグは不要です。
- 3 付属の【ビス】を使い、壁面に取り付けて完成です。ビスはしっかりもみ込んでください。
 ※締め付け強度は4ヶ所とも均等にしてください。不均等だと扉が即板に緩衝するおそれがあります。
 ※ビス周辺にはコーキング処理を行なってください。

